

令和5年度行政事業レビューシート			( デジタル庁 )				
事業名	事業者手続整理システム		担当部局	国民向けサービスグループ		作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業者手続サービスタスクフォース担当	参事官 宮西 健至	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	デジタル社会形成基本法(第27条、第29条、第30条、第31条、第32条) 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律		関係する 計画、通知等	デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定)			
政策	情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進		主要経費	その他の事項経費			
施策	情報システムの整備						
政策体系・評価書URL	https://www.digital.go.jp/policies/assessment/						
事業の目的 (5行程度以内)	来年度の当初予算において、デジタル庁においては事業者が行う手続に対応した汎用的な申請システム(e-Gov、Jグランツ等)を構築・更改していかうとしているが、事業者が行う手続が、実際にオンラインで行われるようにし、当該システムの構築・更改の成果を最大化するため、事業者側及び行政機関側の実態やニーズを精緻に把握したい。						
現状・課題 (5行程度以内)	現在、個人が行う手続については、マイナンバー系システムで順次、集約化されている。一方で、事業者が行う手続については、年間に数十万件規模のスケールメリットが望める手続を除けば、各府省庁、各自治体単位でシステムを開発しても費用対効果が合いにくく、依然として紙で行っている実態がある。						
事業概要 (5行程度以内)	本事業では、事業者向け行政手続について、(1)各府省庁に調査を行い、GビズIDのような認証/署名機能の利用状況、その他の共通機能(通知機能、決済機能等)のニーズ、汎用的な申請システムの導入状況及び手続類型を調査し、事業者向け行政手続の全体像を整理する。 また、(2)事業者目線で行政手続全体の利用体験全体を整理・検討する。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	計(A)	-	-	-			

活動内容① (アクティビティ)		(1)各府省庁に調査を行い、GビジネスIDのような認証/署名機能の利用状況、その他の共通機能(通知機能、決済機能等)のニーズ、汎用的な申請システムの導入状況及び手続類型を調査し、事業者向け行政手続の全体像を整理する。								
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		各府省への行政手続調査の実施	-	活動実績	回	-	-	-	-	-
				当初見込み	回	-	-	-	-	-
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績	回	-	-	-	-	
				目標値	回	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		事業者向けの行政手続の全体像の整理	-	成果実績	回	-	-	-	-	
				目標値	回	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		各府省庁への調査の後、e-Gov及びJグランツのような汎用的な申請システムの利用を促し、より事業者にとって申請手続の簡便化および審査を行う職員の業務効率の向上につなげる必要がある。行政手続全体像の整理を行うことで将来的な全体像の構築・アーキテクチャの整理につなげるため、長期アウトカムとして「事業者向けの行政手続全体像の整理」を設定した。								
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		まだ本事業を実施していないため、記載できる成果はない。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		本事業の調査結果が長期的なアウトカムとして設定している、「事業者向けの行政手続の全体像の整理」における各府省庁の行政手続全体の効率化にどのように寄与したか及び共通機能の利用にどのように繋がったかは、定量的な評価にじまないため。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		調査結果を元に議論を重ねた上で事業者向けの行政手続の全体像の整理に繋げることとなるが、まだ本事業を実施しておらず、短期アウトカムを明確に設定することができないため。								

活動内容② (アクティビティ)		(2)事業者目線で行政手続全体の利用体験全体を整理・検討する。								
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		行政手続の利用体験全体の整理・検討	-	活動実績	回	-	-	-	-	-
				当初見込み	回	-	-	-	-	-
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		-	-	成果実績	回	-	-	-	-	
				目標値	回	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		-	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
↓		成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		申請時の満足度の向上	-	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		まだ本事業を実施していないため、記載できる成果はない。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		本事業の整理対象となる行政手続は多岐にわたり、その全てにおいて申請時の満足度の向上がどのように達成できたかは、定量的な評価になじまないため。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		行政手続全体の利用体験が整理した上で、更に長期的なアウトカムに到達するためのアクティビティを設定し、長期アウトカムを達成することが可能となるが、まだ本事業を実施しておらず、短期アウトカムを明確に設定することができないため。								



